

兵庫消防団第6分団のご紹介 その2

ここでは兵庫消防団第6分団の詰所や装備をご紹介します。

・詰所

第6分団の詰所はウイングスタジアムの西側の市道高松線沿いの小公園北西角にあります。1階は機具庫、2階が詰所になっています。防災指令の発令時や年末警戒時など団員が待機するようになっています。頑丈な鉄骨造りでトイレ、ミニキッチンもあり、防災拠点としての機能を持っています。また、アマチュア無線局（JL3YGU 兵庫消防団第6分団HC）も開設されていて大規模災害時の通信途絶にも対応できるようになっています。



小公園側から見た詰所です。赤いアーチが詰所への入り口です。

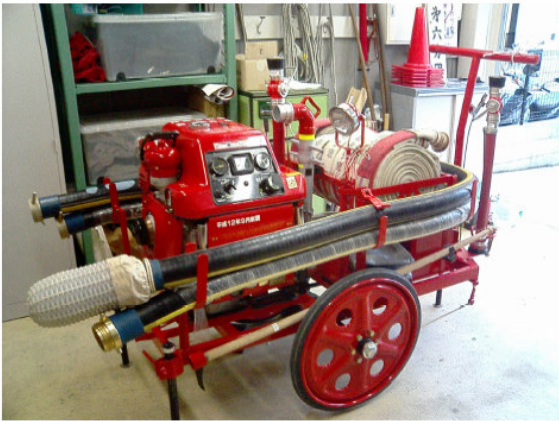
詰所内部はこんな感じです。



正面から見た詰所です。1階機具庫はシャッターになっています。階段横に、赤いアーチが見えています。

・小型動力ポンプ

第6分団には2台の小型動力ポンプがあります。左側のものは平成12年新調のB3型です。右側のものは昭和52年新調のC1型です。どちらも手引き台車に積載されており、吸管・ホース・管槍・分岐器・サーチライト・とび口・消火栓キー・その他必要な器具類一式がセットになっています。



・心肺蘇生法訓練用ダミー

心肺蘇生法の訓練を行うための人形です。心臓マッサージや人工呼吸の訓練はこれが無いとできません。効果も内蔵のコンピュータが自動的に計測し、結果をプリントアウトすることもできます。第6分団には19人の救急インストラクター（応急手当普及員）がいますので、地域の皆さんに対する救急講習会などを行うこともできます。



・簡易救助機材



バール・ジャッキ・のこぎり・スコップ・ロープなどの簡易救助機材も配備されています。下はとび口。

